



秋の収穫に感謝「豊祭(ほぜ)」

■10月28日に南方神社、29日に妙見神社で行われ、山下・水流太鼓踊り、東鹿籠太鼓踊りが奉納されました。(写真は4年ぶりの奉納となった山下・水流太鼓踊り・南方神社)



田布川地区で赤そばの花が満開

■11月上旬ごろ、田布川地区において、タカノ株式会社から提供いただいた赤そば(高嶺ルビー)の花が満開を迎えていました。農地の有効活用と地域の活性化を目的として、夢咲たぶがわ2016が植付けや管理を行っています。



高齢者とのふれあいグラウンドゴルフ大会

■11月2日、別府小学校で行われました。別府地区の子どもや高齢者など44名が参加し、子どもたちは高齢者からコツを教わりながら交流を深めました。



枕崎少年少女合唱団第15回定期演奏会を開催

■11月12日、市民会館で開催されました。4年ぶりの一般観客の前での演奏となり、合唱曲やミュージカル「サウンドオブミュージック」など、感情豊かな歌声が会場に響き渡っていました。



100歳おめでとうございます

～樋占トイさん、俵積田フヨさん、藤井省三さん、福永トシ子さん

11月2日までに4名の方がめでたく100歳の誕生日を迎え、市と社会福祉協議会から花束と祝い金が贈られました。

①樋占トイさん(桜山西町・10月25日)

樋占さんは枕崎出身で、3人の子どもに恵まれ、若いころは大阪で家政婦として働いた後、北九州の八幡製鉄所に勤務していました。趣味は椿油作りで、長生きの秘訣は「なんでもたくさん食べること」と話します。

②俵積田フヨさん(別府西町・10月28日)

俵積田さんは枕崎出身で、4人の子どもに恵まれ、若い頃は郵便局に勤めた後、農業をしていて、主にお茶を作っていました。趣味は体を動かすことで、長生きの秘訣は「運動すること」と話します。

③藤井省三さん(新町・10月29日)

藤井さんは枕崎出身で、2人の子どもに恵まれ、若い頃は建設会社で働いた後、鰯節工場で働いていました。趣味は日記をつけることで、長生きの秘訣は「娘や孫に運転してもらいドライブを楽しむこと」と話します。

④福永トシ子さん(別府西町・11月2日)

福永さんは南九州市出身で、3人の子どもに恵まれ、若いころは神戸の裕福な家庭でお手伝いさんをした後、農業(イモ)やなたね油を作っていました。趣味はそば打ちや畑仕事、散歩をすることで、長生きの秘訣は「畑仕事や散歩で体を動かすこと」と話します。

皆さんこれからも元気で長生きしてください。



大人も子どもも楽しむ！枕崎の秋祭り

～農業祭、新酒まつり、ハッピーハロウィンフェスタ

10月29日、市内では「農業祭」、「新酒まつり」、「ハッピーハロウィンフェスタ」が開催され、それぞれの会場は多くの人口で賑わいました。

①JA南さつま枕崎支所で4年ぶりに開催された「農業祭」では、演歌歌手の田川寿美さんの歌謡ショーのほか枕崎牛の販売、農産物の即売会などが行われました。

②薩摩酒造(株)明治蔵で4年ぶりに開催された「新酒まつり」では、恒例の新酒のふるまいや白波五人衆の登場に加え、火の神蒸溜所(モルトウイスキーの製造)の限定公開や友好都市の北海道稚内市の特産品販売などが行われました。

③枕崎商工会議所青年部が主催し南薩地域地場産業振興センター横駐車場で開催されたハッピーハロウィンフェスタでは、仮装コンテスト、ダンスによさこい、火の神太鼓や地元バンドのステージなどが行われました。

お詫びと訂正

広報まくらざき11月号12ページの「各学校で熱戦が繰り広げられる」の記事中、写真の説明が「⑤立神小学校のタフーンレース」となっていましたが、正しくは「⑤別府小学校の台風47号接近!」でした。お詫びして、訂正いたします。



火の神乙女太鼓 爽が2年連続の優勝～第26回日本太鼓ジュニアコンクール鹿児島県大会

11月5日、南九州市川辺文化会館において、第26回日本太鼓ジュニアコンクール鹿児島県大会が開催され、火の神乙女太鼓 爽が2年連続、13回目の優勝を果たしました。今回の優勝により、12月17日に熊本県で開催される九州大会、3月24日に埼玉県で開催される全国大会へいずれも県代表として出場予定です。

キャプテンの萩原李羽さんは「今まで積み上げてきた結果を評価してもらえて、とても嬉しかったです。全国大会でも自分をちらしい演奏とすべての力を出し切って最高の演奏をしてきます」と話していました。

国体出場選手による野球教室を開催～鹿児島相互信用金庫野球部主催の野球教室を開催

11月12日、市営野球場および総合グラウンドにおいて、鹿児島県代表として燃ゆる感動がございました。鹿児島県代表として出場した鹿児島相互信用金庫野球部による野球教室が行われました。地域貢献活動の一環として行われた野球教室には、市内の小、中学生約70名が参加し、国体選手からさまざまな練習方法やコツについて学び、楽しくいました。参加した枕崎中学校2年生の元勝将太さんは「認識が間違っているプレーを指摘してもらい、分かりやすく教えてくださいました。近々試合があるので、早速活かしていきたいです」と話しました。